

達成度：H31.3.31 の自己評価

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

総務課の目標（平成30年度）自己評価書

総務課長 大塚 正徳

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1. 政策に関する調整・管理及びわかりやすい資料の公表（政策秘書室）</p> <p>(1) 政策実現に向けた事業の円滑な実施を推進するため、情報収集と関係各課等との連絡調整を行います。</p> <p>(2) 施政方針、行政報告、各課の目標など各種行財政情報を町民にわかりやすく公表します。また、行政の説明責任と政策の透明性を図る観点から町の政策を掲載した広報紙を発行し、情報発信の機会の充実に努めます。</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>(1) 政策実現に向け事業が円滑に遂行できるよう、行政、関係団体、インターネットなど各種媒体を通じて情報収集に努めるとともに、関係各課等との連絡調整を密に行いました。</p> <p>(2) 各定例議会ごとの行政報告をわかりやすく編集し、町内回覧やHP（ホームページ）で公表するとともに、各課の目標や施政方針の取組実績を取りまとめ、HP（ホームページ）で公表しました。また、3月議会で町長が行った施政方針演説の概要を広報4月号に掲載するとともに、見やすいパンフレット形式で編集し、HP（ホームページ）に掲載するなど、町の政策に関し広く情報発信に努めました。</p>
<p>2. 人事管理の適正化（総務班）</p> <p>平成28年度より本格実施している「人事評価制度」について、引き続き評価者及び被評価者に対する研修を実施するとともに、同制度の適切な運用に努めることで公務能率及び町民サービスの向上をめざします。</p>	<p>4</p>	<p>評価者訓練等の職員研修を4日間実施するなど、人事評価制度の適正な運用を行いました。また、人事評価結果を期末手当や昇給に活用し、人事評価を通じての人材育成・組織業績の達成に努めました。</p>

<p>3. 行政不服審査法に基づく事務処理体制の確立（行政班） 行政不服審査法に基づく事務手続きの確立を図り、引き続き審査会の設置等、審査請求に対する体制づくりを行います。</p> <p>4. 安全・安心なまちづくりの推進（危機管理室） （1）設置2年目となった防犯ボックスを中心として、町・警察・地域防犯ボランティア団体等と連携を図り、女性や子どもをはじめ、住民が安心して暮らせるよう努めます。また、防犯カメラを設置し、地域防犯力の向上を図ります。</p> <p>（2）平成24年度に修正を行った地域防災計画の見直しを行うとともに、合わせて「災害時等の避難所運営マニュアル」等の見直しを行います。</p> <p>（3）消防団員のサラリーマン化や若年層の流出等により、各分団員の確保に苦慮していることから、イベント等において消防団活動のPRを行い、現在欠員になっている団員の定数確保に努めます。</p>	<p>1</p> <p>4</p> <p>3</p> <p>3</p>	<p>審査請求がなく、また、審査会委員の選定に困難を要し、事務処理体制の確立には至りませんでした。</p> <p>（1）防犯ボックス事業については、勤務員と自主防犯団体（地域住民）との合同パトロールや地域の見守り活動を通じ、より多くの住民に「自分達のまちは自分達で守る」という意識を持ってもらうことができました。また、街頭監視活動及び下校時間帯や帰宅時間帯における児童や女性の見守り活動などにより、地域の安心感、体感治安の向上に繋がりました。また、防犯カメラについては、犯罪の防止や抑止力の向上とともに、犯罪捜査に寄与しています。</p> <p>（2）委託業者の決定が10月末になってしまったことから、工程の確認、町が収集する基礎資料の確認、目次構成や地震の被害想定を検討等を行い、各課に照会する前の素案の作成となりました。また、「災害時等の避難所運営マニュアル」等の見直しについては、行うことができませんでした。</p> <p>（3）ふるさとまつりにてPR活動を実施し、作成したリーフレット等の配布を実施しました。また、リーフレットについては、消防出初式時に各分団に配布し勧誘活動等で使用しました。2名の退団に対して、新たに2名が入団し増減はありませんでした。</p>
---	-------------------------------------	---

5. 情報化の推進（情報推進班）

町ホームページのセキュリティ対策及び機能向上を目的にホームページ構築支援システム（CMS）のバージョンアップを行います。また、地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークである総合行政ネットワーク（L G W A N）のセキュリティや信頼性の確保、ネットワーク基盤の機能性及び拡張性を強化するため、第4次L G W A Nへの移行を行います。

5

町ホームページのセキュリティ及び機能の向上、総合行政ネットワークの第4次L G W A Nへの移行に併せた通信回線の冗長化による信頼性の確保が図られました。